

## 21日 木曜

### 黙示録

2:12 また、ペルガモンにある教会の御使いに書き送れ。『鋭い両刃の剣を持つ方が、こう言われる——。

2:13 わたしは、あなたが住んでいるところを知っている。そこにはサタンの王座がある。しかしあなたは、わたしの名を堅く保って、わたしの確かな証人アンティパスが、サタンが住むあなたがたのところで殺されたときでさえ、わたしに対する信仰を捨てなかった。

2:14 けれども、あなたには少しばかり責めるべきことがある。あなたのごとくに、バラムの教えを頑なに守る者たちがいる。バラムはバラクに教えて、偶像に献げたいけにえをイスラエルの子らが食べ、淫らなことを行うように、彼らの前につまづきを置かせた。

2:15 同じように、あなたのごところにもニコライ派の教えを頑なに守っている者たちがいる。

2:16 だから、悔い改めなさい。そうしないなら、わたしはすぐにあなたのごところに行き、わたしの口の剣をもって彼らと戦う。

2:17 耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。勝利を得る者には、わたしは隠されているマナを与える。また、白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかほだれも知らない、新しい名が記されている。』

ペルガモの教会は、サタンの王座と言われる偶像・悪霊の世にあっても、またアンテパスのような殉教者を出しても、「信仰を捨てなかった」と褒められています。主は異教の社会にあって、信仰を守り通している私たちの大変さをも分っていてくださるはずです。

ただしこの教会の人々は、異端の影響を受けてい



たようです。このニコライ派については他の記録はないようですが、ここから分るのは放縦を勧めるような教えであったようです。現代も自由や人権の勝手な解釈によって、倫理観が損なわれ易い時代ですから、時代に迎合するような教えに気をつける必要があります。

勝利を得ましょう。それは財産や名誉ではなく、偶像や異端に惑わされないで、主の真理とご計画によって生きることです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたごとの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

